



# 保育所だより



令和4年9月号  
**平田保育所**  
 携帯①090-2860-6746  
 携帯②090-2805-4940

日中はまだ暑い日が続いていますが、朝晩はすっかり過ごしやすくなりました。秋はすぐそこまで来ているようですね。

子どもたちは、天気の良い日は気持ちよさそうにプール遊びを楽しんでいます。水に慣れて水遊びが楽しくなり、顔つけができるようになったり、水の中で浮けるようになったり、できることが増え、体も大きくなったように感じます。

また、10月1日には運動会を計画しています。ぞう組は、運動会でやる競技の内容を相談し、期待感を持って活動に取り組んでいるところです。今後も、それぞれの年齢に応じた活動を保育士や友だちと一緒に楽しみ、丈夫な体作りをしていきたいと思ひます。そして、運動会を通して保護者の皆様と子どもたちの成長を喜び合えればと思っています。

9月は、夏の疲れが出やすい時期です。お子さんが元気に過ごせるよう、体調管理をお願いします。保育所でも引き続き、手洗い・うがい・換気・消毒を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めます。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。



## 9月の行事予定 \*印については後日詳しくおたよりします。

- 9日(金) 布団持ち帰り
- 12日(月) 身体測定週(～16日)
- 16日(金) 誕生会
- 19日(月) 敬老の日【祝日：休所】
- 20日(火) 集金日
- 23日(金) 秋分の日【祝日：休所】
- 27日(火) 避難訓練
- 30日(金) 布団持ち帰り



ひよこ組  
片栗粉で遊ぼう

## 10月の行事予定

- 1日(土) 運動会\*
- 13日(木) 遠足\* 弁当の日



ぞう組 プール遊び

8月の保育の様子



ぼんだ組 プール遊び



りす組  
水で遊ぼう



石鹸を削って  
泡を作るよ



うさぎ組  
制作をしよう

こあら組 泡で遊ぼう



ひよこ組  
寒天で遊ぼう

### 保育目標～体を動かして遊ぼう

走る・とぶ・登る・くぐるなど、子どもたちの発達や年齢に合った様々な動きを遊びの中で体験します。また、体を動かすことの楽しさや心地良さが感じられるよう運動的な遊びを工夫して保育に取り入れます。

### 生活目標～物を大切にしよう

日々の保育の中で、自分の持ち物や、みんなで使う玩具などの扱い方について子どもたちに伝えていきます。また、これから運動会に向けて様々な用具や道具を使う機会も増えます。今後も、使い方や片づけについて場面を捉え、働きかけたいと思ひます。小さいクラスの子どもたちにも、保育士と一緒に片づけをしながら、玩具や絵本など丁寧に扱う大切さを知らせていきます。



## お知らせ・お願い

### ●のびのびすくすくの日について(8日・12日)

8日と12日に予定していましたが、のびのびすくすくの日ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期といたします。延期日につきましては、後日おたよりでお知らせします。

### ●ズックをはいて登所しましょう

9月から運動遊びをしたり散歩にも出かけたりしますので、ズックをはいて登所しましょう。

### ●運動会について

10月1日(土)に運動会を行います。感染拡大防止のため、学年ごとに時間を分けて行う予定です。詳細につきましては、後日おたよりでお知らせします。

来場される前にご家庭で検温をしていただき、体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。



### ～河川氾濫時避難訓練～

保護者の皆様には、お忙しい中「ゆめねっと」のメールによる通報訓練にご協力いただきありがとうございました。学年ごとにDVDを見て、帰宅の準備も行いました。



### ～職員について～

吾郷礼子保育士は8月31日で退職いたしました。9月1日より、清原妙子保育士が2グループの担任となります。よろしくお願いいたします。



ご寄贈ありがとうございました  
古布～保護者様

### 職員研修関係(△は午後からの研修)

- 2日△年中児発達相談事業説明会・研修会～岡幸枝
- 2日△保育所実習指導セミナー～岡恭子(オンライン)
- 7日△県保協主任保育士・主幹保育教諭研修会～森脇(オンライン)
- 16日△栄養士対象セミナー～金森(オンライン)

### 「♥子育て通信♥」～新型コロナウイルス(BA.5)ってどんな病気?～

8月8日(月)に『コロナ禍でも、子どものより良い成長発達を促す方法とは?』という演題で、島根大学医学部 小児科島根県周産期小児リエゾン 竹谷健(タケタニタケシ) 教授の講演がありました。

その中で、乳幼児に多い症状や受診の目安を教えてくださいましたので、お知らせします。

#### ① 乳幼児のBA.5の症状

- ・無症状 ・発熱(1～3日) ・咳、鼻水 ・のどの痛み
- ・嘔吐、下痢 ・けいれん ・もうろうとする



#### ② 乳幼児に症状が出たらどうする?

- ・①の症状だけでは、コロナに罹患しているかどうかは分からないので受診をする

#### ③ 受診する目安

##### ①の症状以外に次のような症状がある場合

##### \*夜間・休日でもすぐに受診

- ・元気がない、不機嫌、顔色悪い、ぐったりしている
- ・けいれん、嘔吐を繰り返す、非常に痛がる



##### \*かかりつけの小児科を慌てずに受診

- ・元気があり、機嫌はますます、顔色はいつもと変わらない
- ・食べられる、遊べる、寝られる

#### ④ 乳幼児(0～3歳)のCOVID-19(新型コロナウイルスコロナ)後、2か月以上続くことがある症状

- ・咳 ・気分のむら ・発疹 ・だるそう ・目の周りのクマ

子どもたちは、具合がよくない時に自分のつらさをうまく伝えることができません。ですので、身近にいる大人が心と体の変化に気づいてあげることが必要です。また、感染対策をしたり家族の面倒を見たりなど、大人もコロナの影響を受けていることから、自分自身へのいたわりも大切だそうです。これまで通りのリフレッシュが難しいからこそ、子どもも大人も「誰かと思ひを共有」できる「つながり」を持てるとよいと思ひます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育所からもさまざまご協力をお願いしております。なにか困られることがありましたら、ご相談ください。